

平成26年12月19日
消 防 庁

「石油コンビナート等の消火用屋外給水施設における合成樹脂配管の使用に関する検討会」の発足

石油コンビナート等に設置されている消火用屋外給水施設について合成樹脂配管を使用する場合の各種検討を行う「石油コンビナート等の消火用屋外給水施設における合成樹脂配管の使用に関する検討会」を発足することとしましたのでお知らせします。

1 背景・目的

特定事業所（石油コンビナート地区に所在し、大量の石油、高圧ガスが貯蔵・取扱いがなされている事業所）のうち、一定規模以上のものにおいては、災害の拡大防止のため消火用屋外給水施設の設置が義務付けられています。

現行法令上、消火用屋外給水施設の配管は鋼製で設置することとなっていますが、合成樹脂製についても使用できるかどうかを検討するため「石油コンビナート等の消火用屋外給水施設における合成樹脂配管の使用に関する検討会」を発足します。

2 主な検討内容

- ① 石油コンビナート等の消火用屋外給水施設に合成樹脂配管を使用する場合の課題と対策
- ② 合成樹脂配管の点検基準等のあり方

3 スケジュール等

平成26年12月26日(金)に第1回検討会を開催する予定です。
場所：中央合同庁舎7号館西館 11階1114共用会議室

4 検討会委員

別紙委員名簿のとおり。



(連絡先)	消防庁特殊災害室
担 当	宮崎課長補佐、瀧下係長
電 話	03-5253-7528
FAX	03-5253-7538

石油コンビナート等の消火用屋外給水施設における
合成樹脂配管の使用に関する検討会 委員名簿

(敬称略、五十音順)

委員	岩岡 覚	電気事業連合会 工務部 副部長
〃	岡部 優志	建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会 技術委員長
〃	亀井 浅道	元横浜国立大学 特任教授
〃	佐藤 伸一	市原市消防局 火災予防課 課長
〃	佐藤 文隆	一般財団法人 日本消防設備安全センター 技術部 審議役
〃	次郎丸誠男	元消防研究所長
〃	杉山 章	危険物保安技術協会 業務部 業務課 課長
〃	高橋 俊勝	川崎市消防局 予防部 危険物課 課長
〃	田代 正則	一般社団法人 日本消火装置工業会 技術委員会 副技術委員長
〃	西 晴樹	消防庁 消防大学校 消防研究センター 火災災害調査部 原因調査室 室長
〃	松島 俊久	鹿島建設株式会社 建築管理本部 建築設備部 専任部長
〃	三角 徹	石油連盟 環境安全委員会 安全専門委員会 消防・防災部会長
〃	宮代 徹	横浜市消防局 予防部 指導課 課長
〃	八木 高志	危険物保安技術協会 土木審査部 次長
〃	八道 徹	石油化学工業協会
〃	横田 通彦	独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 石油備蓄部 環境安全課 担当調査役